



日本共産党

届きたい声があります
やさしく一生懸命に

山田みつよ

町会議員3期

親身に話を聞いてくれる山田さん

双子のママ Aさん
生活面で疲労困憊している中、山田さんに出会いました。双子の1人しか近くの保育園に入れなくて困っており、相談すると福祉課の方と一緒に保育園を探してくれました。お花見やバーベキューなどにも参加させて頂きました。これからも頼りにしています。

期待します

町行政に精通

あべの凡
「笑顔が可愛い」とうわさの山田さんは会ってみると、気さくで温かいお人柄だ。議員活動3期をおえ、町行政に精通してその充電ぶりは半端じゃない。次の1期に大いに期待したくなる。生真面目さと行動力で町の隅々まで見守ってほしい。

1950年長野県生まれ、鎌倉女学院高校卒 町議3期12年、副議長歴任
生活相談地域：西小学校区、東小学校区、北小学校区のうち、沢・大野・寺戸

広陵民報

日本共産党の政策を紹介します
2020年3月号外 発行：日本共産党広陵支部 議員団 HP <http://koryo-jcp.jp>
連絡先：広陵町三吉赤部 261-1-105 ☎0745-55-5900

スピーディーな行動力に期待

立花初代
広陵町には、近隣に類を見ない素晴らしい横穴式円墳・牧野古墳がありますが、附属のトイレは薄暗く鍵が壊れていました。山田さんはすぐに写真を撮り、親身に話を聞きました。今では補修の予算をとってくれました。その行動力に期待しています。

安心できる交通手段を

杉岡泰弘
今の元気号では便利が悪く免許証の返納は無理です。香芝市のような予約制乗合タクシーの実現や赤部の県道を拡幅して安心して生活できるよう、今井県議と協力し、県に働きかけるなど、山田さんは町議会になくてはならない人です。

住民と力をあわせて

願い実現にダッシュ

山田みつよ

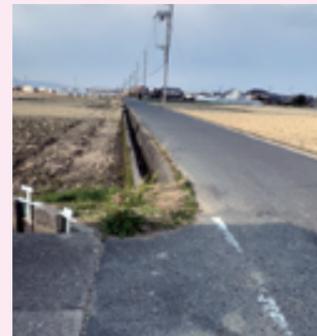


牧野古墳のトイレに改修予算がつけました

虐待防止の
セミナーや
オレンジリ
ボンツリー
設置が実現



図書館西、佐味田川ぞいの用水路の蓋がなくなっており、危険と要望し実現しました



百済3号線の拡幅が決まりました



平尾の交差点に信号機が設置されました



要望の高かった竹取公園に防犯カメラが設置されました

新型コロナ対策、町民の不安にこたえる対策を 日本共産党が町に要望書を提出



左からやつお町議、山田町議、山村町長、松井副町長、植村教育長

やつお春雄町議と山田みつよ町議は、新型コロナ対策をすみやかにと3月11日、下記をはじめとする11項目を町に申し入れました。

- 医療や経済問題などの相談窓口を広く周知すること
- 影響を受けている中小業者への経済支援
- 留め置きとなっている国保証をただちに送付すること
- 全校休校による子どもや保護者、教職員への影響調査と対策

科学的根拠にもとづいて医療・検査体制の充実と休業補償、経済対策を 国会で論戦

政治がいまやるべき感染対策は、国民の不安に応える財政措置と、きめ細やかな支援策です。政府が3月10日に発表した第2次緊急対策は予備費約2700億円の範囲内で全く足りません。感染対策の予算も日本は少なく、国立感染症研究所は年間64億9600万円ですが、アメリカの疾

病対策センターは1兆3千億円です。地域経済も大打撃を受けています。日本共産党は、地方議員と国会議員団が連携し、現場の声を届け、専門家の知見を踏まえた医療、検査体制の充実、休業補償や経済対策など、抜本的な対策を政府に求めています。



新型コロナ対策で政府の対応をただす小池晃書記局長。3月3日、参院予算委員会